

技術の名称

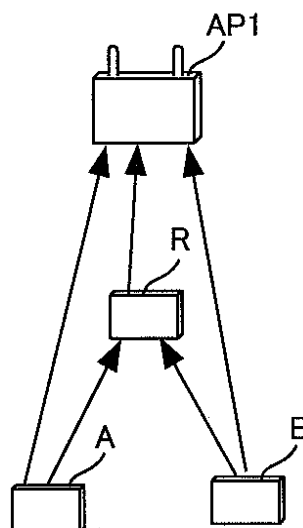
## 無線ネットワーク

適用分野

無線LAN、移動端末を用いる無線ネットワーク

- 目的 本発明の目的は、無線通信の信頼性を向上するところにある。
- 効果 本発明によれば、受信したデータそのものが復号できないときでも他の受信データとの組み合わせから受信データが復号できるので、高い信頼性の無線通信が確保される。
- 技術概要 無線装置A、Bは夫々第1および第2のデータを無線装置RおよびアクセスポイントAP1に送信し、第1および第2のデータを受信した無線装置Rはそれらのデータの排他的論理和を採って第3のデータを生成してAP1に送信し、第1、第2、第3、3つのデータを受信したAP1はこれら3つのデータが正しく復号できないときでも第1および第2のデータを正しく復号する。
- 特記事項、  
図など

10



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 無線ネットワーク  
登録番号  
出願番号 : 特願2008-290869 出願日 : 平成20年11月13日  
公開番号 :
- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp